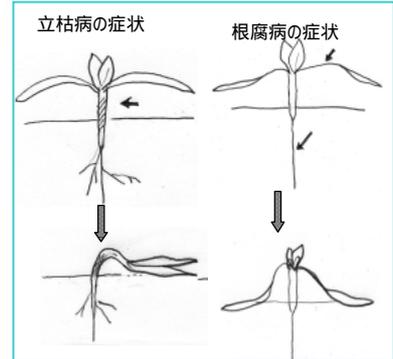


ヒドロキシソキサゾール粉剤の土壌混和による ハウレンソウ立枯病の防除法

雨よけほうれんそう生産の重要病害である立枯病はヒドロキシソキサゾール粉剤（商品名：タチガレン粉剤）4kg/aを、播種3日前～当日に土壌混和するという、簡便な処理によって防除できる。また、根腐病も同時防除できる。

立枯病と根腐病はほうれんそうの生育初期段階においてそれぞれ右図のような症状を伴い、立ち枯れるため、株消失で減収につながる。



従来の防除のポイント

- 1) 水たまりができないようにする（播種床の均平，排水等）
- 2) 播種後にヒドロキシソキサゾール液剤（商品名：タチガレン液剤）のかん注

問題点 播種後の10mmのかん水と液剤散布，どっちが先？
かん水後は処理しにくい などなど

そこで播種前混和なら作業は容易。肥料との同時混和も可能。

